

平成 24 年 11 月 11 日

2012 年度神戸市社会人代表選手の選考について

神戸市サッカー協会 技術委員会
1 種技術部長 金澤 正太郎

1. 基本理念

社会人としての人間力向上を目指し、仕事のできない者（サッカーが下手な選手）を切り捨てるのではなく、その者（選手）の特長を最大限に活かし、社会（チーム）の中で期待を受け、最高に輝いてもらうための指導を行う。

2. 選考基準

次の必須事項を満たした者のうち、各ポジションごとにその特長を組み合わせた上で個として最も輝き、チームとして最強と成り得ると判断した選手 22 名を選出する。

- (1) 技術向上練習会に参加（グラウンドまで足を運び怪我等により見学した選手を含む）した選手であること。
- (2) 社会（チーム）の中で自分一人では非力であることを自覚し、仲間のために行動し自分自身の可能性を貪欲に追求できる者、つまり、“雑草魂”と“チャレンジ精神”溢れる選手であること。
- (3) 神戸市 1 種登録選手であること。

3. 代表選手への制約の有無

所属チームあつての代表選手であり、責任ある社会人であることから、代表チームの活動に必ず参加しなければならないという制約は一切ありません。

各代表選手の判断を尊重しますので、できる範囲で代表チームに貢献してくれることを期待します。

～ 代表選手所属チーム関係者の皆様へ ～

上記の考え方にに基づき、お預かりした選手と共に神戸市代表活動を行って参ります。時として、所属チームの活動と重複することも予想されますが、何卒代表活動にご理解ご協力をいただいた上で、各代表選手の判断を尊重していただきますよう宜しくお願いいたします。

以上